

卒後臨床研修制度の光と陰

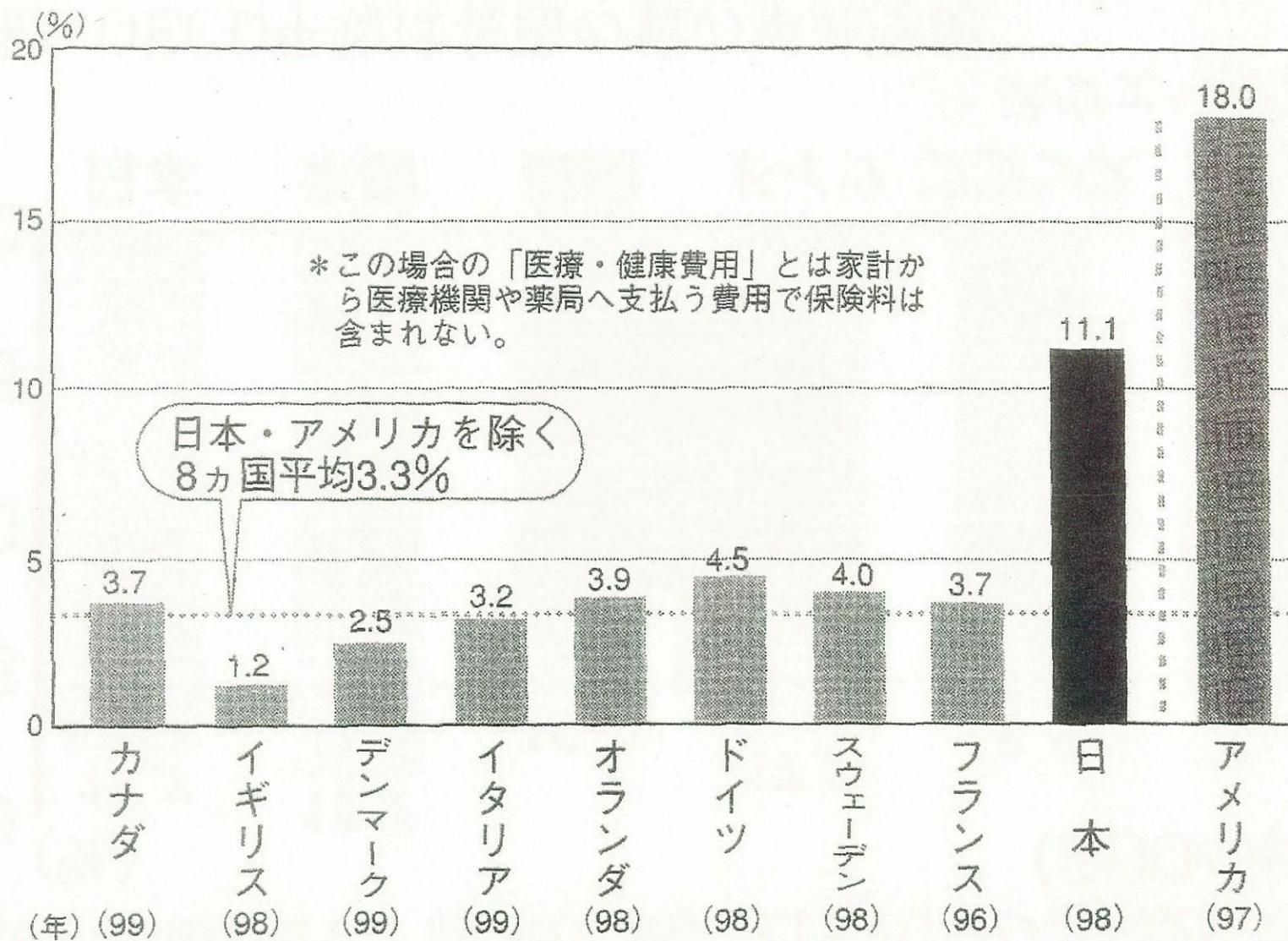
山形大学大学院神経機能再生外科学
嘉山孝正

日本医療の衰退

1986年閣議決定
医学部定員減

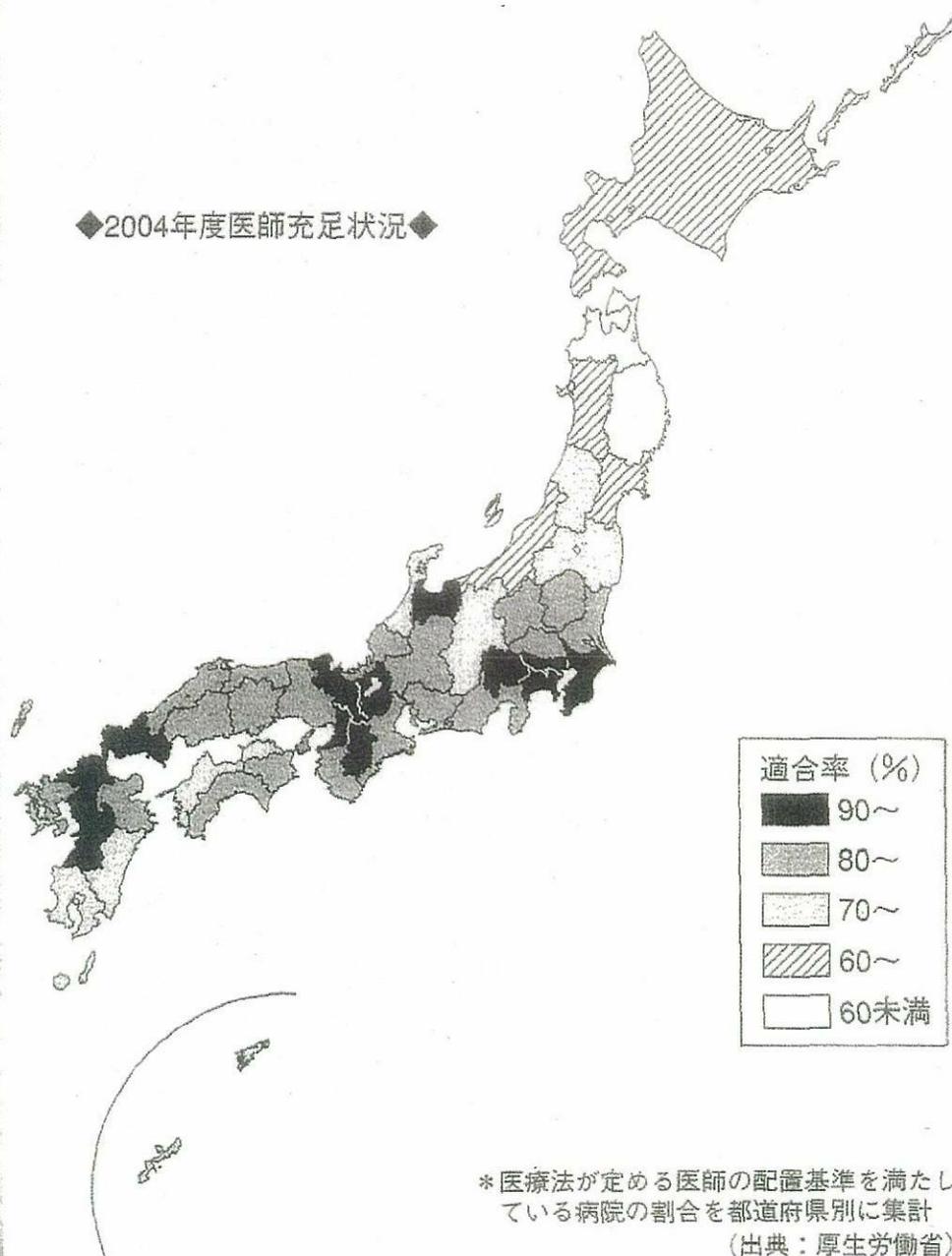
1996年閣議決定
医療費削減

家計に占める医療・健康費用／家計最終消費支出



(日本労働研究機関 『データブック国際労働比較2002』 を参考に作成)

◆2004年度医師充足状況◆



日本の医療は世界一

WORLD HEALTH ORGANIZATION



The
WORLD
HEALTH
REPORT
2000

*Health Systems:
Improving Performance*

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

医道審議会医師分科会医師臨床研修検討部会委員名簿

氏名	所属・役職
相川直樹	慶應義塾大学医学部教授
磯野可一	千葉大学長
井部俊子	聖路加国際病院副院長
内村英幸	国立肥前療養所長
黒川清	東海大学医学部長
櫻井健司	聖路加国際病院長
杉本恒明	関東中央病院長
高梨昇三	日本経営者団体連盟参与環境社会部長
高橋真理子	朝日新聞論説委員
辻本好子	ささえあい医療人権センターCOML代表
徳永力雄	関西医科大学医学部教授
中野仁雄	九州大学医学部附属病院長
仲村英一	日本医療保険事務協会理事長
花井圭子	日本労働組合総連合会生活福祉局次長
福井次矢	京都大学大学院医学研究科教授
星北斗	日本医師会常任理事
堀江孝至	日本大学医学部長
三上勝利	医療法人健康会理事長
宮城征四郎	沖縄県立中部病院長
矢崎義雄	国立国際医療センター総長
山口昇	全国国保診療施設協議会特別顧問
横田俊平	横浜市立大学医学部教授

医政局長 篠崎英夫

(平成13年5月31日現在 五十音順)

卒後臨床研修目標（医道審議会臨床研修検討部会）

医道審議会臨床研修検討部会

2 具体的目標

(1) 基本的診察法

卒前に修得した事項を基本とし、受持症例について例えば以下につき主要な所見を正確に把握できる。

- 1) 面接技法（患者、家族との適切なコミュニケーションの能力を含む）
- 2) 全身の観察（バイタルサイン、精神状態、皮膚の診察、表在リンパ節の診察を含む）
- 3) 頭・頸部の診察（眼底検査、外耳道、鼻腔、口腔、咽頭の観察、甲状腺の触診を含む）
- 4) 胸部の診察（乳房の診察を含む）
- 5) 腹部の診察（直腸診を含む）
- 6) 泌尿・生殖器の診察（注：産婦人科の診察は指導医と共に実施のこと）
- 7) 骨・関節・筋肉系の診察
- 8) 神経学的診察

(2) 基本的検査法 (1)

必要に応じて自ら検査を実施し、結果を解釈できる。

- 1) 検尿
- 2) 検便
- 3) 血算
- 4) 出血時間測定
- 5) 血液型判定・交差適合試験
- 6) 簡易検査（血糖、電解質、尿素窒素、赤沈を含む）
- 7) 動脈血ガス分析
- 8) 心電図
- 9) 簡単な細菌学的検査（グラム染色、A群β溶連菌抗原迅速検査を含む）

病床規模別 病院数・研修医数

【単独・管理型臨床研修病院(大学病院を含む)】

単位:施設人

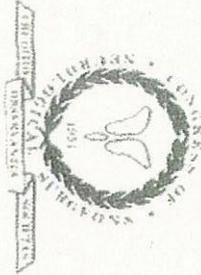
区分	平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	病院数	研修医数	病院数	研修医数	病院数	研修医数
~99床	0	0	2	2	2	4
100床~199床	1	3	42	46	56	73
200床~299床	18	60	122	143	141	243
300床~499床	248	807	417	1,192	446	1,457
500床~599床	193	2,027	215	2,075	223	2,163
700床~999床	83	2,502	85	2,080	85	2,006
1,000床~	42	2,761	44	1,884	44	2,024
計	585	8,160	927	7,392	997	8,000

米国の研修制度

Johns Hopkins Hospital

Donlin W. Long, M.D., Chairman/Program Director
 Johns Hopkins Hospital
 Department of Neurosurgery
 500 North Wolfe Street, Meyer 7-115
 Baltimore, MD 21287

Phone: (410) 955-4405
 Fax: (410) 955-4407
 E-Mail: dmlong@jhmi.edu



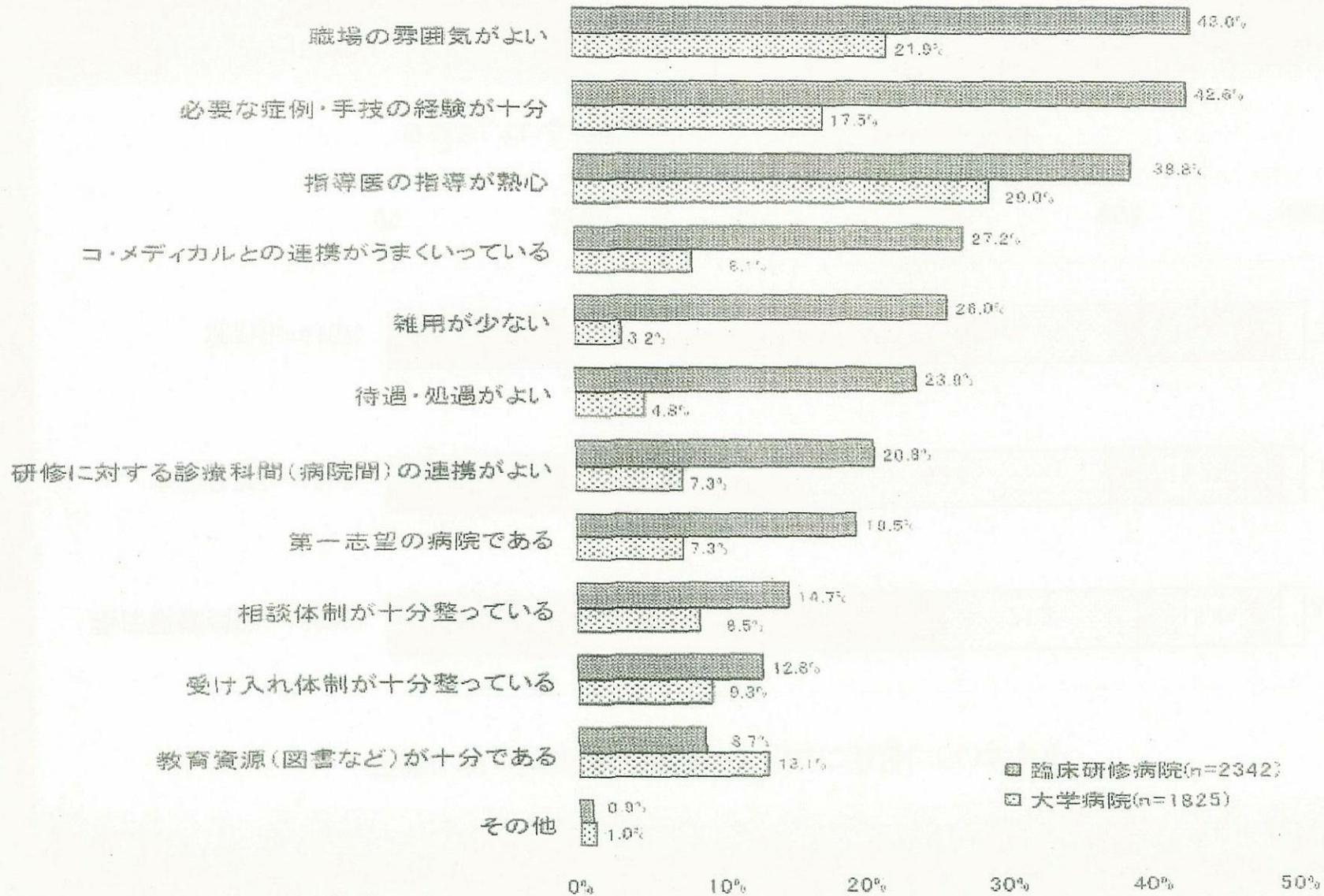
Congress of Neurological Surgeons

Young Neurosurgeons' Directory

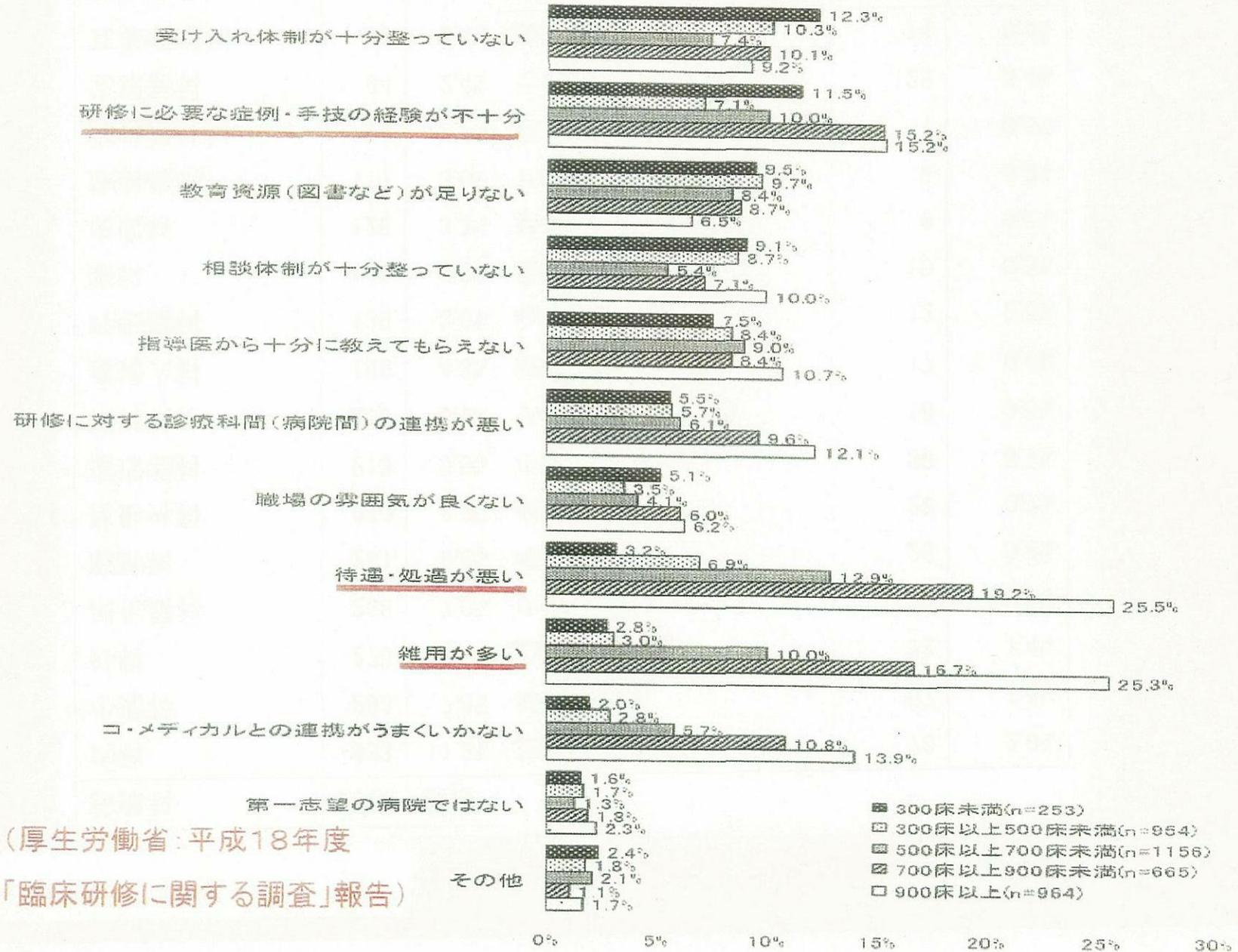
2000-2001

Name	CNS Status	Training	Member Since	Completion
Amundson, Eric	No	Resident		June, 2005
Anferson, David	Yes	Resident		June, 2001
Chou, Dean	Yes	Resident		June, 2003
Clatterbuck, Richard	Yes	Resident	January, 1997	June, 2002
Garoznik, Ivo	Yes	Resident		June, 2004
Haroun, Raymond	Yes	Resident	June, 1997	June, 2001
Hue, Sherwin E.	No	Resident		June, 2005
Lashnik, Miodrej S.	Yes	Resident	April, 1998	June, 2003
Morierity, John L.	Yes	Resident		June, 2002
Perry, Victor L.	Yes	Transitional	October, 1997	June, 2000
Rhines, Laurence D.	Yes	Transitional	April, 1999	June, 2000
Sandani, Aman F.	Yes	Resident		June, 2000
Schlosser, Michael T.	Yes	Resident		June, 2005
Schwartz, Teoeb	No	Resident		June, 2006
Stamm, Phillip B.	No	Resident		June, 2005
Tilo, Quec-ath	No	Resident		June, 2006

研修体制等で満足している点(複数回答)



研修体制等で改善すべき点(複数回答)



(厚生労働省:平成18年度

「臨床研修に関する調査」報告)

EPOC (エポック) - オンライン臨床研修評価システム

Evaluation system of Postgraduate Clinical training

開発・運用: 国立大学病院医会連
メンタル医学後臨床研修評価システム (EPOC) 運営委員会
大学病院医会連情報ネットワーク (UMIN)

EPOCのご利用有期のご案内 00245626

[UMIN TOPページへ](#)

[オンライン臨床研修評価システム DEBUT](#)

[EPOC TOP](#)
重要・ニュース

[EPOCシステム](#)
最新情報

[EPOC利用の申請方法](#)
新規・既利用・追加

[FAQ](#)
お問い合わせ

[連絡先](#)

[EPOCメールマガジン](#)
RSS

EPOCシステムメニュー

—UMIN IDとパスワードが必要となります—

[▶ 研修医用メニュー](#)

[▶ 指導医用メニュー](#)

[▶ 閲覧権限者用メニュー](#)

[▶ 研修統括部門用メニュー](#)

[▶ プログラム管理者用メニュー](#)

(管理系病院専用)

[▶ 各種メニューのFAQ](#)

[▶ メニューにログインできない方へ](#)

[▶ EPOC System Released Version](#)

[\(EPOC事務用\)](#)

EPOCオプション

—プログラム管理者用メニューからご利用できます—

[▶ 統計解析ホームページ](#)

(自院専有プログラムのCSVデータダウンロード)

[▶ 研修プログラム運用状況](#)

[重要] UMIN ID をお持ちの方へ

● 電子メールの転送設定をお願いします
詳細は[こちら](#)のページをご覧ください。

● UMIN ID・パスワードを忘れた方へ
→ [こちら](#)のページをご覧ください。

マニュアル

● レポート形式サンプル

このレポート形式は日本医科大学で用いているものを、ほぼそのままに転載しております。
なお、これはあくまで参考です。レポート形式は管理系病院の責任に基づき自由に作成することもできます。
→ [レポートサンプル](#)

● 2007年度EPOC新機能の取り扱い説明書

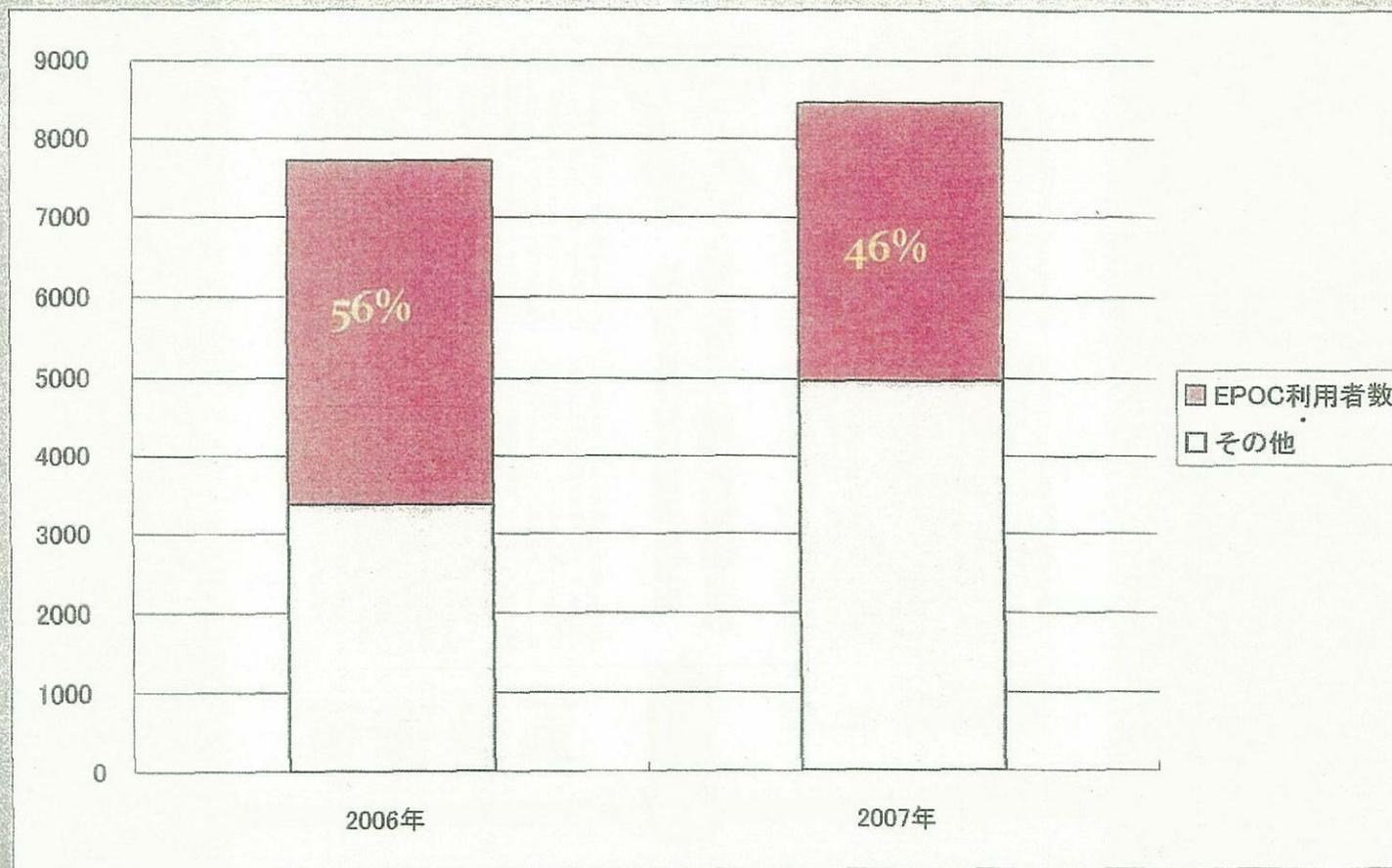
2007年度EPOCの新機能の取扱い説明書です。
→ [こちら](#)のページをご覧ください。

● 2006年度EPOC新機能の取り扱い説明書

2006年度EPOCの新機能の取扱い説明書です。
→ [こちら](#)のページをご覧ください。

卒後臨床研修の評価

Evaluation system of Postgraduate Clinical Training (EPOC)



医療展望

嘉山孝正

(かやま・たかまさ)

山形大学医学部長
同脳神経外科教授

新臨床研修制度が義務化されて、3年目に
なります。本制度の負の影響が、医師の大学
離れと地域医療の崩壊です。この現象は事実
です。耳には心地よく聞こえるお題目が並べ
られていますが、机上の空論に近い教育制度
です。医師の生涯教育の中心は日本だけでな
く、欧米を含めて、大学医学部および大学附
属病院で行うことが、最も効率がよく、医療
の質を高く保っていけるのです。その理由は、
大学医学部および附属病院は設備、人員が教
育ができるように整備されているからです。
例えば、山形県の最も規模が大きい病院で
も医師は90名しかいません。山形大学医学部

ゆとり教育は日本医療のレベル低下を招く

新臨床研修制度の負の影響



には350名の医師がおります。東京の有名
な病院でも、東京大学医学部と比べれば医師
の数はずっと少ないのです。そういう教育に
適していない市中病院に、卒業したての何も
分らない若い医師を、分散させ研修をさせ
て、若い医師は実のあるものが得られるので
しょうか。また、教えている市中病院の先輩
医師にとつても、将来自分の後輩になること
が保証されていない若い研修医を真剣に教え
ている医師は少数です。

ち、ゆとり教育で育った若者が敬遠している
だけなのです。難しいことはやらずに生活し
ようという空気を作ってしまったのが、臨床
研修制度を取り巻くマスコミも含めた宣伝
だったのです。大学病院にも風邪の患者さん
は来院しますし、欧米の低レベルの医学教育
と比べれば日本は世界最高の教育を行ってき
たのです。

事実、世界保健機関「WHO」の最新版の
報告書（2000年版）では、日本の医療の
質は、世界第一に評価されています。医療レ
ベル、医療界の責任感、医療費の公平性が評
価項目です。その高い医療レベルの地域均等
性、すなわち、北海道から沖縄まで、医療レ

レベルの所にも研修医が配属されてきてい
ますが、お客さんの扱いかありません。
どの社会でも同じことだと想像できません。
う。米国では30年以上前に廃止された研修制

反植成長 (植植) の機構

- ① 植植の機構、技術、設備
- ② 植植の機構、技術、設備
- ③ 植植の機構、技術、設備
- ④ 植植の機構、技術、設備

問題点

Primary Careに偏りすぎた研修(ゆとり教育)

困難例を知らない → 医療連携ができない

1, 愚問の多い教育; hosting doctorの増加

2, 時間を売る単なる労働者化; 非プロ化

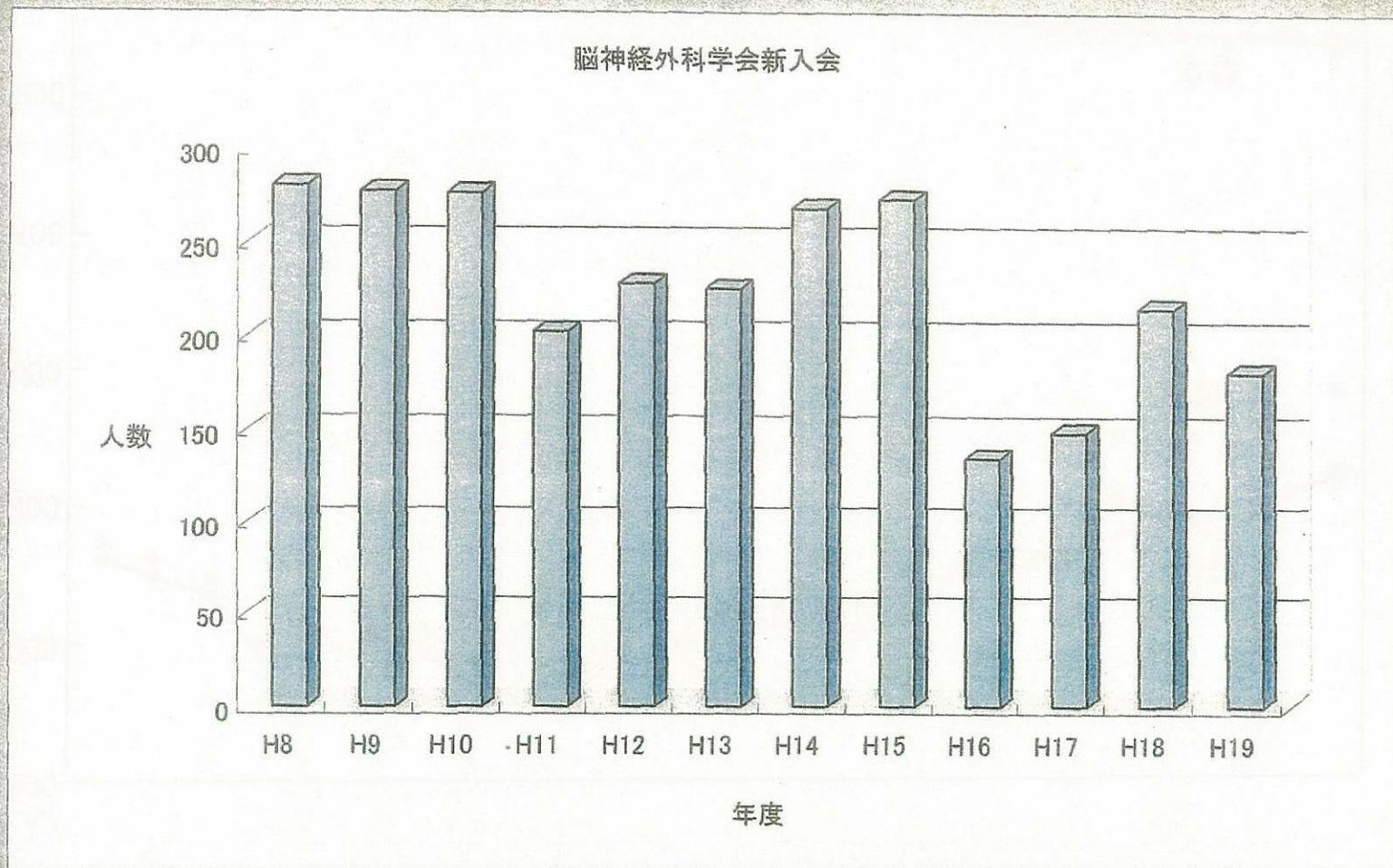
3, 困難な医療の衰退

4, 選択科の偏在化

→ 医療レベルの低下

→ 国民の損失

社) 日本脳神経外科学会入会者数



4, 日本脳神経外科学会,

日本脳神経コンgresの役割

希聖

厚生労働省改革元年に――大臣就任から半年を経過して

舛添要一

2008年2月27日

昨年8月27日に、私が安倍内閣の厚生労働大臣に就任して半年が経ちます。あの日の午前に、突然安倍総理から電話があり、「厚生労働大臣を引き受けてくれ」と要請がありました。事前には総理から、一切何の相談も何もなく、全く青天の霹靂とも言える電話でしたので、すぐには返事もできず、絶句してしまいました。すると総理は「あなたの政治家としての原点はお母さんの介護体験でしょう。介護や医療に取り組む、薬害患者を救う、その姿勢を忘れずに是非大臣として頑張ってもらいたい」と重ねての説得です。

日米病院職員数の比較

(長崎大・高岡教授)

ボストンSE病院(300床)

日本S国立病院(310床)

職員総数

2011人

200人

医師

371人

39人

看護師

620人

85人

看護助手

64人

15人

栄養士

120人

7人

レジデント

113人

0人

秘書

90人

0人

ハウスキーパー

75人

0人

患者運搬係

17人

0人

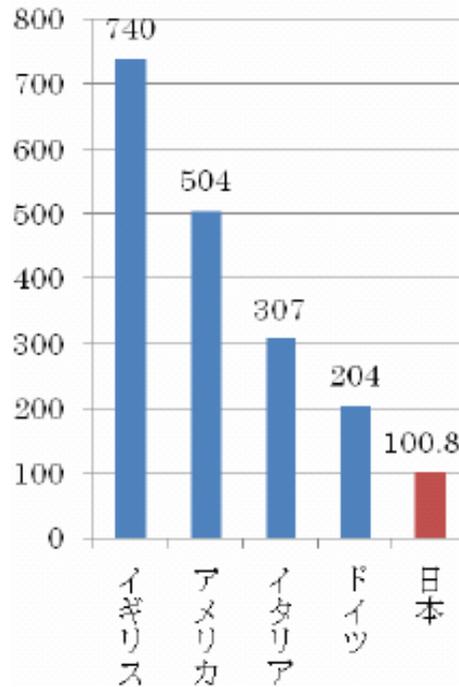
その他(事務等)

541人

54人

病院のコメディカル数

病院100床あたり従事者数



病院100床あたり看護師数

